

テクニカルデータシート

シーカグラウト 880

(旧製品名: マスターフロー 880)

特殊セメント系 / 金属骨材系 高性能無収縮グラウト材

概要

シーカグラウト 880 [SikaGrout-880]は、各種グラウト工法分野のうち、主として機械設備類の据付け工事に用いられる特殊な金属骨材を含む無収縮グラウト材で、特に機械設備類の運転時に生じる大きな衝撃荷重や繰返し荷重等の動荷重を十分支持し、基礎部に均一に伝達することができます。また、流動性に富み、無収縮性で安定した強度発現性と耐久性を有します。

シーカグラウト 880は、使用時に水のみを加えてミキサで均一に練り混ぜることによって、常に品質の安定したグラウトが得られる「すぐ使える」プレミックスタイプの製品です。

特長

1. 施工性（流動性）
流動性が優れているため、ライナーパッドやアンカーボルト等の介在物の隅々まで間隙部を充填することができます。
2. 無収縮性
所定のコンシステンシーの範囲内で練り混ぜられたグラウトは、材料分離やブリーディングが無く、安定した無収縮性を示します。
3. 耐衝撃性
特殊な金属骨材の効果により、大きな衝撃荷重や繰返し荷重に対して、長期間にわたって安定した耐衝撃性を示します。
4. 強度特性
初期および長期強度とも安定した高強度を発現します。
5. 耐久性
乾湿の繰返し、温度変化あるいは凍結融解等の環境条件に対して、優れた耐久性を示します。
6. 耐熱性
優れた耐熱性を示します。

用途

- 各種機械設備類の据付け工事
(圧延機、モーター、タービン、コンプレッサー等)
- 土木・建築構造物の据付け工事
(大型鉄骨柱、原子力関係等)

使用方法

1. シーカグラウト 880は「すぐ使える」プレミックスタイプ製品ですので、使用時に所定量の練混ぜ水を加えて、ミキサで均一に練り混ぜてから使用してください。
2. 使用量は、材料温度、気温およびミキサの性能等によって多少左右されます。注入施工に適した軟度のグラウトを得るには、1袋当たり3.8～4.4kgの範囲で使用してください。
3. 1袋当たりの練上り量は約11ℓで、1m³当りの標準使用量は2,250kg (25kg×90袋)になります。

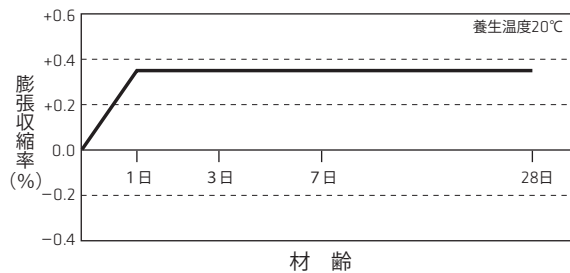
仕様

1m ³ 当りの標準使用量 (kg)	使用水量 (kg/袋)	コンシステンシー (J ₁₄ 漏斗流下時間・秒)	練上り温度 (°C)	可使用時間 (20°C)
2,250 (25kg×90袋)	3.8～4.4	5～11	10～35	約30分

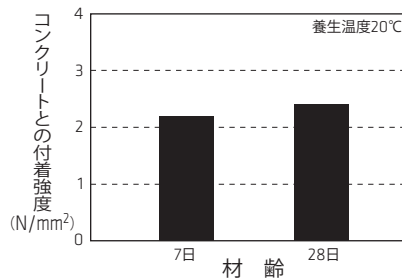
物性試験結果例

環境温度 (°C)	使用水量 (kg/袋)	コンシステンシー ¹⁾ (秒)	練上り温度 (°C)	ブリーディング率 ²⁾ (%)	凝結時間 ³⁾ (時一分)		圧縮強度 ⁴⁾ (N/mm ²)			
					始 発	終 結	1日	3日	7日	28日
5	4.4	5.4	10.0	0.0	11-10	14-40	3.63	28.8	44.3	63.7
20	4.1	6.3	21.0	0.0	4-45	6-00	25.9	45.7	57.4	73.1
30	4.1	5.3	35.0	0.0	2-50	3-30	36.4	54.2	65.8	83.5

● 膨張収縮率⁵⁾



● コンクリートとの付着強度⁶⁾



1) コンシステンシー: 上端内径70mm、下端内径14mm、高さ392mmのJ₁₄漏斗を用い、土木学会規準JSCF-F541「充てんモルタルの流動性試験方法」に準じて流下時間を測定した。

2) ブリーディング率: 土木学会規準JSCF-F542「充てんモルタルのブリーディング率および膨張率試験方法」に準じた。

3) 凝 結 時 間: JIS A 1147「コンクリートの凝結時間試験方法」に準じた。

4) 圧 縮 強 度: 直径50mm×高さ100mmの円柱供試体を用い、JIS A 1108「コンクリートの圧縮強度試験方法」に準じた(水中養生)。

5) 膨 張 収 縮 率: 土木学会規準JSCF-F542「充てんモルタルのブリーディング率および膨張率試験方法」に準じた。

6) コンクリートとの付着強度: 建研式接着力試験器を使用した。

施工方法

1. 下地コンクリートの処理と型枠の組み立て

粗面度 2～3cm
型枠
モルタルシール
基礎

- 下地コンクリートの処理
健全なコンクリート面を露出させ、粗面状態で余剰水のない湿潤面とした上で施工してください。湿潤面にできない場合は、乾燥したコンクリート面に吸水防止材を塗布した上で施工してください。
- 型枠の組立て
一方から注入し、他方に流れる構造とした上で、すき間のないよう堅固に組立て、グラウトがもれないようシールをしてください。

2. グラウトの練混ぜ

ハンドミキサ

グラウトは必ず機械練りとしてください。

3. 注入① (ホッパー圧工法)

グラウト
ウェス等のシール
ホッパー
押え型枠※
ベースプレート
ホース
型枠
モルタルシール
基礎

ホッパー高さ (通常1m以上とする)

※必要に応じて押え型枠を設置してください。

注入② (ヘッド圧工法)

練混ぜ容器
またはバケツ
グラウト
型枠
ベースプレート
当て板
型枠
モルタルシール
基礎

注入③ (ポンプ工法)

ベースプレート
押え型枠※
型枠
スクイズ式モルタルポンプ
グラウト
基礎

※必要に応じて押え型枠を設置してください。

4. 養生および仕上げ

ベースプレート
ビニールシート
基礎
グラウト
普通モルタル (S/C=3)
基礎

濡水またはぬれウェス

※必要に応じて養生剤を使用してください。

使用及び取り扱い上の注意

1. 本製品の練混ぜには必ずミキサを用い、練混ぜ水には水道水またはこれに準じるものを使用してください。
2. 異常膨張する恐れがあるため、練混ぜにアルミニウム製の羽根等は使用しないでください。
3. 充填間隙が薄い、または厚い場合および無拘束面（外部に露出する面）が大きい場合は、環境条件によりひび割れ等の不具合を生じる恐れがあるため、弊社営業担当までご連絡ください。
4. 取り扱いに当たっては、保護マスク、保護メガネ、保護手袋等の保護具を着用してください。
5. 飲み込んだ場合は、直ちに口をすすぎ多量の水を飲ませた後、専門医の診察を受けてください。
6. 本製品は、水や汗・涙等の水分と接触すると強いアルカリ性になり、目、皮膚、呼吸器等を刺激したり、粘膜に炎症を起こすことがあります。
7. 皮膚に付着した場合は、速やかに水と石鹼で洗い流し、必要に応じて専門医の診察を受けてください。
8. 眼に入った場合は、速やかに清浄な水で十分洗眼した後、専門医の診察を受けてください。
9. 本製品は吸湿性を有する粉末品のため、セメントと同様に取り扱い、袋単位で使用し、破袋または一度開封して放置された製品は使用しないでください。
10. 使用及び取り扱いの前に、弊社の安全データシート (SDS) をお読みください。
11. 弊社製品が、ご使用の用途に適していることを事前にご確認ください。また本製品の目的外での使用、不適切な使用等に起因する結果につきましては、弊社は責任を負いかねます。

包装形態

25kg/ 防湿袋

規制

各地域固有の規制の結果、製品のパフォーマンスが国により異なる可能性があることにご留意ください。実際の施工現場に関する情報は、その地域のプロダクトデータシートをご確認ください。

免責事項

シーカ製品の施工および使用に関する推奨その他の情報は、当社の現時点での知識および経験に従ったものであり、通常の条件下で当社の推奨に従い適切に保管・処理・施工されることを前提としております。実際には、材料、接着面、現場の条件がそれぞれ異なるため、ここに記載されている情報、書面による推奨その他のアドバイスは、商品性や特定目的への適合性について保証するものではなく、また法的関係に基づく責任を生じさせるものでもありません。ユーザーは、シーカ製品がユーザーの意図する施工方法および目的に適しているかどうかを、必ず事前に確認してください。当社は、第三者の財産権を尊重し、製品の特性を変更する権利を有します。すべての注文は、当社の最新の販売・納品条件に従って受注します。ユーザーは常に、使用する製品のテクニカルデータシートの最新版をご参照ください。テクニカルデータシートの最新版は、ご請求いただければ当社がご提供いたします。各地域固有の法令及び規制に対しても、上記免責条項が適用されることがあります。上記免責条項を変更するには、いかなる場合でも、スイス・バールにあるシーカ本社法務部による許可が必要となります。